



## 寺島宗則（松木弘安）の事

田島 英樹

八月号で「松木弘安ゆかりのわらうち石」を記述した。その時に、私は「何故、小野氏は王貞治さんの石碑に「松木弘安ゆかりのわらうち石」を一緒にきざんだのだろうか」という疑問が湧いた。現在のところ、その疑問は未だ解明していない。いずれ解明したいと考えているが、その前に、出水郷脇本（現在の阿久根市）が生んだ「松木弘安」について、知り得た事をまとめてみようと思った。この動機には、本誌4月号で紹介したNさんから松木の話しを拝聴したことにも起因する。寺島宗則と言えば、私の貧相な脳裏には薩英戦争で捕虜となったこと、外務大臣の職を務めたこと、阿久根出身者であること程度であった。そこで、先ずは、『阿久根市誌』と『出水郷土誌』から見えてみることにした。その後、より一次資料にアプローチしてみたのと考えた。分量は各号の事情により決定したい。

『阿久根市誌』（昭和四十九年十二月十五日発行）

寺島宗則

宗則は、天保三年（一八三三）脇本槁之浦の長野祐照の第二子として生まれたが、すぐに祐照の実兄松木宗保の養子となった。幼名を藤太郎といい、後に松木弘安と名のつた。

養父宗保が、医術研究のため長崎に派遣されていたので、弘安も父に従い十歳ごろまで、長崎で蘭語を学び医書を読んだ。

その後鹿児島に帰り藩校造士館で、漢学・蘭学を学んだが、学業大いに進んだので、弘化三年（一八四六）、十四歳の時、藩の留学生に選ばれて江戸に行き、蘭学を学び、オランダ医学の研究をした。

安政四年（一八五七）、薩摩に帰り斉彬の集成館事業を助けた。

弘安は、綿火薬や写真撮影に関する蘭書を翻訳し、写真撮影やガス燈研究、電信機実験などを手伝った。また、斉彬の待医もつとめ、知識も豊富であったので、若い洋学者としてだれからも尊敬された。

万延元年（一八六〇）再び江戸に出て、藩書調所（東京大学の初め）の教師となった。

ついで文久元年（一八六一）弘安は、竹内下野守に従い、訳官、医官を兼ねて欧州各国を旅行したが、福沢諭吉なども同行で、大いに先進諸国の文化を吸収して帰った。

文久三年（一八六三）七月二日、薩英戦争の時、弘安は薩摩藩の船奉行として、薩摩自慢の三汽船を指揮していたが、英艦に急襲され、汽船は捕獲された。乗組員は退去を命ぜられたが、弘安と補佐役の五代は承服しなかったので英艦の捕虜となって連行され、後、英艦が横浜到着の時、ひそかに釈放された。

その後弘安は江戸に留まり、幕府開成所の教授となった。ついで慶応元年（一八六五）薩摩藩の海外留学生となり、出水泉蔵と変名して渡欧した。松木の任務は、留学生教育と学校、病院の視察研究であったが、彼はヨーロッパの政治、外交についても研究し、将来雄飛の基礎をつくった。帰国後、弘安は勤皇倒幕を志すようになったので、幕府役人時代の名松木弘安を変えて寺島陶蔵と改名、その後宗則と改めた。

（次号へ続く）





月	火	水	木	金	土	日
9/22(土)、夜のおはなし会(高尾野図書館) 9/28(金)、映画上映会 タイトル「紙屋悦子の青春」(中央館)					1	2
					防災の日	宝くじの日
					関東大震災記念日	
					宝塚レビュー記念日	
					夢二忌 (竹久夢二 1934)	
3	4	5	6	7	8	9
ベッドの日	くしの日	石炭の日	黒豆の日	CMソングの日	国際識字デー	重陽
		国際チャリティーデー		英治忌 (吉川英治 1962)	ファミリーカラオケの日	救急の日
				鏡花忌 (泉鏡花 1939)	婦孺忌 (水上勉 2004)	食べ物を大切に する日
遼空忌 (釈遼空 1953)					婦孺忌 (水上勉 2004)	世界占いの日
						温泉の日
10	11	12	13	14	15	16
下水道の日	警察相談の日	宇宙の日			老人の日	オゾン層保護の ための国際デー
屋外広告の日		水路記念日			国際民主主義デー	
コンタクトレンズの日					ひじきの日	マッチの日
世界自殺予防デー						
17	18	19	20	21	22	23
敬老の日			彼岸入り	国際平和デー		秋分の日
			バスの日	世界アルツハイマー デー		彼岸の中日
	産花忌 (徳富産花 1927)		空の日			不動産の日
牧水忌 (若山牧水 1928)		糸瓜忌 (正岡子規 1902)	汀女忌 (中村汀女 1988)	賢治忌 (宮澤賢治 1933)		万年筆の日
						テニスの日
24	25	26	27	28	29	30
十五夜		彼岸明け	世界観光デー	パソコン記念日	クリーニングの日	クレーンの日
曇の日		ワープロ記念日	世界海事デー		招き猫の日	国際翻訳デー
					接着の日	
		八雲忌 (小泉八雲 1904)			豊子忌 (山崎豊子 2013)	

9月のできごと

「青鞥」創刊(1911年9月1日)  
 中里介山『大菩薩峠』連載開始(1913年9月12日)  
 「ハヤカワ・ポケット・ミステリ」  
 創刊65周年(2018年9月8日)  
 若山牧水没後90年(2018年9月17日)

主な文学賞 (17年度実績)

萩原朔太郎賞  
 山本七平賞  
 Bunkamura ドウマゴ文学賞  
 小学館児童出版文化賞

運動・週間

健康増進普及月間(9月1日~30日)  
 自殺予防週間(9月10日~16日)  
 老人週間(9月15日~21日)  
 動物愛護週間(9月20日~26日)  
 秋の全国交通安全運動(9月21日~30日)



作家の命日・9月

1日 小林久三 2006 21日 庄野潤三 2009  
 5日 山村美紗 1996 24日 鮎川哲也 2002  
 6日 山口洋子 2014 27日 森村桂 2004  
 9日 高木彬光 1995 29日 遠藤周作 1996  
 12日 源氏鶏太 1985 30日 山岡荘八 1978

9月の  
研修室  
使用予  
定



下記時間帯は中央図書館研修室で、講座やサークル活動などが開催されます。このほか、短時間の専用利用もあります。これら以外の時間帯が学習利用時間帯となります。

9月 6日(木)午前・・・俳句会  
 9月 8日(土)午後・・・出水論語塾  
 9月15日(土)午後・・・YA図書館クラブ  
 9月19日(水)午前・・・手話サークル  
 9月25日(火)午後・・・俳句会  
 9月28日(金)夜・・・映画上映会「紙屋悦子の青春」

中央図書館 電話0996-63-2105 今月の休館日は18日(定期)  
 高尾野図書館 電話0996-82-5452 // 21日(定期)  
 野田図書館 電話0996-84-3100 // 21日(定期)

メールアドレス izumilibrary@iaa.itkeeper.ne.jp <https://www.izumi-library.com>